

日本臨床スポーツ医学会 平成 22 年度 第 1 回理事会議事録（要旨）

日時：平成 22 年 11 月 5 日（金）15：00～17：00

場所：オークラフロンティアホテルつくば アネックス 1 階「昴-東の間」

出席者：【理事】山崎 元、岩谷 力、川原 貴、黒坂昌弘、河野一郎、
坂本静男、陶山哲夫、長嶋正實、福林 徹、藤本繁夫、
増島 篤、松本秀男、宮永 豊、武者春樹、目崎 登、
森 照明、安井利一、渡辺郁雄、渡會公治

【監事】阪本桂造、土屋正光

【オブザーバー】山澤文裕（敬称略、50音順）

【事務局】武藤圭子、神澤いづみ、足立めぐみ

－ 議 事 －

I. 理事長挨拶

山崎元理事長より挨拶があった。

II. 第 21 回学術集会 会長挨拶

河野一郎会長より挨拶があった。

III. 平成 21 年度活動報告

1. 学会員数報告

下記の通り学会員数及び退会者数が報告された。

【学会員数】平成 22 年 9 月 30 日現在

名誉会員	21 名		
会 員	2,385 名	(内 新入会者	161 名)
准 会 員	821 名	(内 新入会者	193 名)
購読会員	6 名	(内 新入会者	2 名)

合 計	3,233 名	(内 新入会者	356 名)
-----	---------	---------	--------

【退会者数】平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日まで

会 員	138 名	(内 3 年滞納による退会 62 名)
准 会 員	37 名	(内 3 年滞納による退会 19 名)
名誉会員	1 名	

合 計	176 名	(内 3 年滞納による退会 81 名)
-----	-------	---------------------

2. 会計報告

平成 21 年度の会計報告がされた。(別記)

予算案と決算の金額が大幅に違っているのは、今まで定期預金の資産を別明記していたものを会計士の指導により決算額に含めたためである。

3. 理事選挙結果について

整形外科とその他の分野で定員よりも多い立候補があったため、選挙を行い、6 名の新理事が決定し、承認された。

【整形外科】帖佐悦男、宗田 大、吉矢晋一

【内科】山澤文裕

【その他】谷 諭 (脳外科)、馬場礼三 (小児科)

4. 各種委員会報告

1) 学術委員会

①平成 21 年度の各部会報告がされた。(別記)

②第 6 回学生のための医学セミナー開催報告

2010 年 5 月 30 日に渡會公治理事の担当で東大の鉄門講堂にて開催されて、54 名の聴衆があった。

2) 編集委員会

平成 21 年度の学会誌への論文投稿状況が報告された。

3) 資格審査委員会

平成 21 年度は、181 名の准会員入会希望者の資格審査を実施した。

4) 学会賞選考委員会

以下の通り、平成 21 年度の学会賞が報告された。(敬称略)

(整形外科領域)

論文名：「宮崎県少年選手におけるメディカルチェックー障害・外傷と関節弛緩性・筋柔軟性との関連についてー」

受賞者：河原 勝博 (宮崎大学医学部整形外科)

(内科領域)

論文名：「有酸素運動後の消化管ホルモンの動態と食事摂取量との関係」

受賞者： 上田 真也 （大阪市立大学大学院医学研究科運動生体医学）
（その他の領域）

論文名：「水中と陸上運動時における下肢筋群の筋活動量」

受賞者： 井上 夏香 （早稲田大学大学院スポーツ科学研究科）

5. 2010年チームドクター研修会について

本日（11月5日）、つくば国際会議場にて開催されている。午前中はドクターとトレーナーの共同プログラムが開催されて、午後は別々のプログラムで開催される。

6. 学会発表者の入会状況について

今回の学会発表者の入会状況について報告がされた。

7. スポーツサイエンステクノロジー開催について

平成22年12月17日（金）10:30～16:30に学会の協力プログラムとして「スポーツ外傷予防克服セミナー」というタイトルで本学会の会員の先生方によるセミナーを開催する。

IV. 平成22年度活動予定及び審議事項

1. 平成22年度予算（別記）

平成22年度の前案が報告された。

2. 各種委員会活動予定

1) 学術委員会

①第7回学生のための医学セミナーについて

担当は黒坂昌弘理事で11月中旬の神戸大学の学生祭の時に開催予定。

②2011年公開シンポジウムについて

日 時：平成23年1月22日 14:00～17:00

会 場：戸山サンライズ 「大研修室」

テーマ：「パラリンピック選手の競技力強化対策－主として医科学的
観点より－」

プログラム：（敬称略）

「アスリーの体力向上方法とメディカルサポート」 田島文博

「車いすバスケットボールの競技力向上」 和田野安良

「バンクーバー・アイススレッジホッケー競技・銀メダルのサポート」

成田寛志

「パラリンピック選手へのトレーナー活動の経験より」 門田正久

「アスリーの心理的サポート」 荒木雅信

「日本における障害者のサーベイランスと次世代アスリーの育成」

大久保春美

中森那男

「パラリンピック選手の強化体制と今後の課題」

③2011年チームドクター研修会開催について

第22回学術集会の前日（平成22年11月4日）に開催する予定。

2011年のチームドクター研修会からトレーナーの部分も本学会が担当して開催する。今後、学術委員会の中にチームドクター研修会に関する小委員会を設置し、開催方法などを検討する。

④2012年公開シンポジウムについて

新学術委員会が設置されてから検討する。

2) 資格審査委員会

①准会員から会員への申請が1名あり、承認された。

②資格審査委員会から新名誉会員8名が推薦され、承認された。

山崎 元、岩谷 力、阪本桂造、陶山哲夫、土屋正光、長嶋正實、
宮永 豊、渡辺郁雄

3. 新監事について

2名の新監事が推薦され、承認された。

斎藤明義、牧田 茂

4. 第22回学術集会について

日 時：平成23年11月5日（土）・6日（日）

会 場：ホテル青森・青森市文化会館

会 長：藤 哲 理事（弘前大学）

主テーマ：「競技復帰に向けて」

5. 第23回学術集会について

日 時：平成24年11月3日（土）・4日（日）

会 場：新横浜プリンスホテル

会 長：松本秀男 理事（慶応義塾大学）

6. 第24回学術集会について

水田博志理事（熊本大学）が会長に推薦され、承認された。